

警城時報

福島縣石城郡平町... 印刷部... 發行部...

町長に青沼氏を推すのを危険視する者もある

日く隠居仕事は怪しからぬ 反對演説會の計劃

平町長改選期切迫に伴ふ後任町長問題は...

南町の弓屋たけが

買収に應ぜぬ

平第三校の敷地 結局收用法適用か

平町第一、第二兩小學校は六十四坪を坪當り三圓で...

霧笛信號

本縣水産會に於て本縣沿岸の漁業...

濱通り多議選舉

濱通りに於ける多額納稅者議員の補欠選舉は...

加藤丈夫氏の

厳父の遺言

内郷村小島加藤丈夫氏嚴父加藤政久氏は...

桶職人の悪事

縣那珂郡平磯町宇川向生當時住...

駒籠日割

石城郡内春走中の處十三日平野に捕はれた...

高萩驛前の大火

平から應援列車

水戸電話) 十三日午前七時頃を仕立て、約四時間遅延して平...

無錢飲食

山形縣西村山郡東川越村字宮良...

海軍ナイフで

背中を突き刺す

逃げる際斷崖から墜落

機關車脱線

茨城縣那珂郡に於て十三日午後...

主義への道

和歌蘭生

主義への道

和歌蘭生

主義への道

和歌蘭生

主義への道

和歌蘭生

主義への道

和歌蘭生

### 萬引の

#### 常習者捕はる

下小川村字梅ヶ作野野(二)五)は去る舊正月二日平町三丁目大黒屋洋品店に於てジャケツ六圓五十錢を萬引して平署に捕はれ十三日平検事局に送られたが、ハルは萬引の常習者である

### 八十歳の老人

#### 餅を食つて

湯本町字向田居住山形縣北村山郡宮澤村生れ倉金彌之助(八〇)は十三日午前六時頃朝食に餅を食つて咽喉にかけ午前八時頃窒息死亡したので平署から大久保部長出張検死した。

### 遊覽團體

#### 来る二十日出發

平町尼子亭吉田直之助氏主催の伊勢參宮、京都紫宸殿、奈良、名古屋巡拜の旅行團體は愈々二月二十日午後一時二十一分平發列車で出發する事になつたが、日程左の如し。

▲第一日 二月二十日午後一時廿分平發出發、午後七時廿五分上野驛着、省線電車にて東京に集合、此所にて團體二分一ノ組は午後十時五十分、二ノ組は十一時卅分の列車に分乘し東京驛發東海道の旅にのぼる。

▲第二日 二月二十一日名古屋着後官幣大社熱田神宮參拜午後金城見物市内隨意遊覽一泊

▲第三日 廿二日名古屋發宇治山田驛に到着、高倉山麓の外宮豊受神宮に詣で電車にて内宮に向ふ、天照皇大神宮に參拜、舞樂場にて大々神樂を奉

奏午後三時頃二見浦に至る。

▲第四日 廿三日山田驛を出發午前十時五十七分奈良驛に着、春日神社を參拜三笠山に登り東大寺の大佛を拜し午後四時廿二分發車京都驛到着、是館に入る。

▲第五日 廿四日午前八時宿舎を出、京都御所に至り紫宸殿大嘗殿、舞樂場を順次拜觀。

▲第六日 廿五日京都市内自由に遊覽午後五時卅四分京都驛發東京行の列車に乗り東京驛にて解散す。

### 吾輩は平機關庫の

#### 機關車である

(下) 花澤 輝一

「如何に弱き機關車と雖も、その全力を單一なる目的に集中すれば必ずその事は成就すべし、これに反し如何に強き機關車と雖も多くの目的に其精力を分散すれば一事だも成す事能はず。

点滴も絶へず墜つれば巖をも穿ち、怒吼岩上を越す急流は却つてそのあとに何等點跡を留むる事なし」と

吾輩等は全力を盡して己が職務に忠實に努力を拂ふこそ吾輩達の勤めである。

吾輩は文化、産業の魁であると共に八千萬の旅客を乗せた一大列車を運轉する吾輩である、かく意識して以て「日本」列車を脱線轉覆の事故に遭遇せしめず八千萬の諸君を無事に次の停車場まで送り届けなければならぬのだ、一萬哩二千五百八十八哩否二千五百八十八年の長い距離に於て未だ曾つて一回の脱線なく轉覆なく押し通して来た「日本」列車が昭和の今日になつて如何に小さくとも事故があらしめては、第一吾輩の祖先に對して申譯がない、吾輩等は「安全通過」の任務が吾輩の兩肩にあるんだと諸君に對して申述べらる次第である。

(四二・二五記)

**貸家あり**

住宅向き  
商店向き  
委細面談  
平町新川町  
中野勇吉

儲共ト存共△  
融金ノ易簡△  
蓄貯ノ味趣△  
堅ト意誠△

會商無城磐

平町紺屋町  
**吉田眼科**  
電話六八番

**徳用燃料穴明煉炭**

一、火持の良い事  
一、火数の掛らぬ事  
一、無煙無臭で衛生的なる事

製造の完備  
原料の精撰  
優良の保証

磐城殖産合同株式會社煉炭部  
平町南町十番地 電話四六番

**座敷女中頼みなし**

希望の方は至急面談  
平町田町(電話四三番)  
牛鳥御料理 石川亭

**耳鼻咽喉科専門**

**氣管食道科専門**

病室完備：自炊の便あり  
平町南町 大和田醫院  
電話一七〇番

**市原病院**

平町田町(電話二四番)

内科、小兒科 市原卯太郎  
外科一般、婦人科 市原陸郎  
花柳病科 市原三三男

十四日(舊五日)替名篇映畫巨彈連發

松竹提供映畫 監督長尾史録 主演市川右太衛門

何處迄も行ふ……常暗流轉の人生の沙漠を父の仇を尋ねるために歌川伴信には血涙悲壯の日が續いた……

松竹蒲田大作 監督池田義信 主演栗島すみ子

紅い花散る青春の夢、田舎乙女の戀と涙の一大交響樂

日活特作義士三部曲の一篇 監督池田富保 主演新妻四郎

不破數右衛門

定評ある新妻の不破數右衛門……優の自信と確固たる信念……絶対の名作……

料金値上せず 學生テ！平 館 電六六

**クノ散**

定價二十錢・三十圓  
五十錢・一圓

一、本劑は神経系の鎮痛強壯内服藥として藥化學的に成功せる新劑なり

一、故に頭痛、頭痛、神経痛、リウマチス等の神経系の諸症、偉大なる効を奏す、直ちに試みよ

一、善は急げ、試験はタツタ五分間

一、當地方信用ある各藥局各藥店に特約販賣せり

特約店 平町五丁目角 **山野邊藥局**

滋養、強壯劑として愈々好評  
偉大なる藥酒 **栗守酒**  
朝の一盃は精力の根柢、晩の一盃は休眠の助力

栗守酒特約店 **大平屋藥店**  
代價八日分壹圓九十錢 平町一丁目 電六四二

父政久儀病氣之處藥石無効本月十二日午後十一時五十分八十三歳の老齡を以て永眠仕候間此段謹告仕候

追而二月十五日午後四時平火葬場に於て茶忌に附し二月廿七日午後一時自宅出棺平町松室院に於て佛式を以て埋葬仕候

昭和四年二月十三日

嗣子  
加藤 藤正 丈保 夫  
加藤 正盛 直保 夫  
加藤 井盛 興一 夫  
加藤 森本 易興 夫